

地域とともに歩み、支えあえる公民館を目指します。地域の話題をお寄せください。

令和7年度 No.5
なでしこ 8 だより 月号

発行 平塚市立なでしこ公民館
〒254-0825 平塚市撫子原12-54
電話:35-1254 ファクス:37-1061

ホームページ

平塚市立なでしこ公民館

検索

公民館ホームページでは、
カラー版を掲載！

公民館（シニア学級）・福祉村・小規模多機能型居宅介護施設しおさい 共催



【日 時】:令和7年9月26日(金)13時30分~15時00分頃

【対 象】:なでしこ地区在住の60歳以上の方 20名程度

【会 場】:なでしこ公民館 1階図書室兼会議室(福祉村内)

【参加費】:無料

【協 力】:小規模多機能型居宅介護施設 しおさい

【申 込】:8月20日(水)9時から受付開始。

なでしこ公民館窓口または電話(35-1254)でお申込みください。



新規事業はじめます

ピアノの伴奏で懐かしのあのメロディーをみんなでうたおう!
「高校三年生」、「学生時代」、「お富さん」、「バラが咲いた」などの懐かしい曲をみんなで歌い、交流を深めましょう。みなさまのご参加お待ちしております!

公民館・福祉村などの予定カレンダー

日	曜日	スケジュール
8月		
16	土	子どもたちの学習応援~8/31
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	(福)(パ)
21	木	(福)(ウ) たのしいかがくきょうしつ
22	金	(福)
23	土	(福)(図)
24	日	親子工作教室
25	月	
26	火	なでしこ子ども映画会
27	水	(福)(パ)
28	木	(福)(ウ)(ぬ)
29	金	(福)
30	土	(福)
31	日	

日	曜日	スケジュール
9月		
1	月	
2	火	
3	水	(福)(パ)
4	木	(福)(ウ)(あ)
5	金	(福)
6	土	(福)(図)(暮) 地区レク実行委員会
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	(福)(パ)
11	木	(福)(ウ)(ぬ)
12	金	(福)(手)
13	土	(福)(図)(暮)(お)(編)
14	日	
15	月	
16	火	定期清掃

公民館(自主事業)

こども囲碁教室

8月2日(土)、9日(土)
9月6日(土)、13日(土)、20日(土)
9時30分~11時30分
教室には小学生から中学生まで幅広い年代の子どもたちが参加しています。
初心者の方も大歓迎です。ぜひ、遊びにきてください。



子育てサロン「あ〜んとあんと」

8月7日(木)
9月4日(木)、18日(木)
10時~11時30分

0、1、2歳児をもつお母さんたちの「出会い」「和」「巣立ち」を応援します。お父さんも参加しています。お気軽にご参加ください。



(福): 福祉村開所日	10時~正午 13時~15時
(パ): パークゴルフ開催日	10時~正午
(ぬ): 大人のぬり絵	13時~15時
(あ): 子育てサロン「あ〜んとあんと」	10時~11時30分
(ウ): なでしこ公園ウォーキング	10時~11時
(手): 手作りサロン	13時30分~15時
(編): 編み物の会	10時~12時
(お): おはなし会	14時~14時30分
(図): 図書ボランティア活動日	14時~16時
(暮): こども囲碁教室	9時30分~11時30分

なでしこ公民館 など のイベント

児童・生徒地域参加事業

浜岳地区地域教育力ネットワーク協議会主催 花水公民館・なでしこ公民館共催

たのしい
かがく
きょうしつ



☆内容☆
液体窒素実験
空気砲 など

神奈川県立平塚工科高等学校のお兄さん、お姉さんの「実験コーナー」「電気工作ゆうえん地」「かんたんに作れるかがく工作」などで楽しく学ぼう！

《日時》 8月21日(木) 9時15分～12時00分

※時間内は入退場自由

《対象》 花水・なでしこ小学校の児童または花水・なでしこ地区にお住まいの小学生

《会場》 花水公民館

《参加費》 無料

《持ち物》 水筒、袋

《申込み》 不要

《その他》 ※参加者が多数の場合、入場制限をする場合があります。

※保護者同伴であれば未就学児の入場もできます。

※荒天時等で中止する場合はホームページでお知らせします。

※当日、取材が入る可能性があります。撮影不可の場合はスタッフにお声がけください



↑浜岳地区地域教育力ネットワーク協議会ホームページ

児童・生徒地域参加事業

夏休み！なでしこ子ども映画会

暑さなんて関係ない！涼しい公民館で、昭和の名作アニメを見よう♪

《日時》 8月26日(火) 13時00分～17時00分

《対象》 なでしこ地区在住の小学6年生までの子ども
(未就学児の参加は保護者同伴)

《会場》 なでしこ公民館 2階会議室

《協力》 なでしこ公民館利用団体 「映楽」

《申込み》 申込不要(席がなくなり次第受付終了)

《参加費》 無料 出入り自由

《上映作品》 昭和の名作アニメ2本を予定



公民館・福祉村共催(自主事業)

学習応援!! 子どもたちの学習応援事業～夏休みVer.～

学習スペースとしてお部屋を開放します。涼しいお部屋で夏休みの宿題や受験勉強ができます。この夏は公民館で勉強しよう♪

《期間》 8月31日(日)まで

《会場》 なでしこ公民館図書室

サークル利用のない時間と福祉村の開所日に図書室を開放します。

開放時には公民館入口に案内を掲示します。

ぜひ、宿題や勉強に活用してください。

《対象》 小学生、中学生、高校生

《時間》 小学生は愛の鐘が鳴るまで、中学生19時まで、高校生21時まで

《申込み》 窓口で利用申込書を記入してください。

《ルール》 ・共有の学習スペースです。静かに勉強をしましょう。

・食事はできません。(水分補給は可)

・混雑時は譲り合しましょう。

・貴重品等の管理は自己責任です。



おはなし会

8月はおやすみです。

次回は9月13日(土)です。内容は乞うご期待!



ちいき情報局なでしこ

地域のイベントや、各種団体の活動状況、回覧板でのお知らせ等、なでしこ地区の身近な情報が確認できます。ぜひ、ご覧ください!



URL:<http://hiratsuka.johokyoyu.net/area/nadeshiko/>



なでしこ地区の歴史風景76

平塚市(旧市域)は、軍需工業都市であった。海軍火薬廠・海軍技術研究所(海軍工廠)を始め、軍需産業に転換した近江絹糸紡績平塚工場・日本国際航空工業平塚工場などを中心に約86の工場が稼働していた。食品関係の企業もあったが、ほとんどは航空関連部品製作工場、横浜・川崎・横須賀の工場と連携して軍需生産活動をしていた(注1)。

昭和20年(1945)の終戦時には、平塚の軍需工業に全国から動員された徴用工員、さらに学徒報国隊・女子挺身隊が労働力として強制的に集められた。市内の平塚工業高校・平塚高等女学校・平塚高等実践女学校などの報国隊は、火薬廠を始めとする各軍需工場に配属された(注2)。

昭和19年7月頃、盛岡中学校報国隊の約150名(5年生)が日本国際航空工業(略称、国航または日国)に動員された。その中で「平塚の思い出」を書いた男子の回想記(注3)に、「宿舎は湘南海岸、花水川の畔の砂地に建設した三室風呂なしの住宅に、一軒六、七人ずつ入居、約三キロほどの工場に通った。午前六時起床、隊伍を組んで出発、七時には工場の食堂で朝食、七時半朝礼」の後に作業に取りかかった。「陸軍の四式戦闘機<疾風>のプロペラ、グライダーなどの生産」に従事した。「夕方五時半まで作業を続けた。昼食休憩は四五分、作業終了後は、入浴、夕食を頂き、再び隊伍を組んで、軍歌、応援歌を歌って宿舎に帰った。」彼らが入居した住宅を「花水寮」と言った(右上写真)。

平塚の地理が分かってくると、日暮れの早い冬には帰り道で、夜陰に乗じて「国民食堂」に並んで「ゆるい雑炊」を食べた。食堂の献立は「豆粕を多量に、ひじきも入れた米飯、干しにしんの煮付けと、さつま芋の蔓や葉っぱの味噌汁等」であった。

学業については、「動員して一ヶ月くらいは日曜に海岸の松林で林間学校

盛岡中学校報国隊と「花水寮」

風に授業があったが、その後は記憶がない」。冬の休日には、旭村にサツマイモを買い出しに行ったり、映画を見に行ったりした。日本映画は時代劇が主で、中でもアラカン(嵐寛寿郎)の「鞍馬天狗」を見た。外国の映画はドイツもので「リュッチオ爆撃隊(???)」を全員で鑑賞した。彼は、戦後30年たって旧社宅を訪れ「一軒だけそのままを見つけた」。

『市民が探る平塚空襲 証言編』に、旧制盛岡中学4年生の寄稿「三度目の動員、二度目の大空襲」が載っている(注4)。昭和20年6月、5年生の後を引き継ぐために動員されたのである。花水寮については、「宿舎は郊外、花水川の河口付近で防風林の陰にあった。一戸建ての社宅で分散して宿泊」した。2度目の大空襲とは、平塚空襲で、「始めはたかをくくっていたが、平塚に火の手が上がった。」「頭上に照明弾が落ちてくるようになり、社宅の端の一軒が燃え上がった。みんなで水を掛け懸命に消火したが、とうとう一軒を全焼させてしまった。」

(注1)『平塚市史 7』『平塚市郷土誌事典』

(注2)『平塚の歴史 下巻』1994

(注3)『火薬廠のある街で』1997

(注4)『市民が探る平塚空襲 証言編』平成10年

(注5)『火薬廠のある街で』の花水寮の写真説明に「今も残る花水寮の建物 現在は花水台、当時の平塚市平塚三三三番地付近」とある。右の写真は『市民が探る平塚空襲 証言編』(平成10年)から転載した(『火薬廠のある街で』の花水寮は異なる建物)。写真の建物は、瓦がトタンに変わった他はほぼ当時のままの面影を残すとある。



花水寮(注5)

中條利昭(なでしこ地区在住)

講座のお申込みでいただいた個人情報は、その事業に関係する事務、連絡のみに使用します。また、講座の様子を記録した写真等は、講座の開催の記録として、公民館だよりやホームページ、その他メディアに掲載されることがありますのでご了承ください。